

令和7年度
事業報告書

自 令和7年4月 1日
至 令和8年3月31日



社会福祉法人
長久手市社会福祉協議会

第1 法人運営事業

1 会議の開催状況

(1) 理事会

年月日	議 事	出席者
R7.5.27	(1) 承認第1号 令和6年度事業報告について (2) 承認第2号 令和6年度決算について (3) 議案第1号 令和7年度資金収支補正予算(第1号)について (4) 議案第2号 評議員選任・解任委員会の招集及び評議員候補者の推薦について (5) 議案第3号 理事及び監事の選任案について (6) 議案第4号 定時評議員会の招集について	理事6人 監事2人
R7.6.17	(1) 議案第1号 社会福祉法人長久手市社会福祉協議会会長及び副会長の選定について (2) 議案第2号 社会福祉法人長久手市社会福祉協議会評議員選任・解任委員の選任について (3) 議案第3号 社会福祉法人長久手市社会福祉協議会福祉サービスに関する苦情解決規程に係る第三者委員の選任について (4) 議案第4号 社会福祉法人長久手市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会運営細則一部改正について	理事6人 監事2人
R7.11.5	(1) 議案第1号 令和7年度資金収支補正予算(第2号)について (2) 議案第2号 社会福祉法人長久手市社会福祉協議会定款の一部変更について (3) 議案第3号 令和7年度第2回評議員会の招集について	理事6人 監事1人
R8.3.13	(1) 議案第1号 令和7年度資金収支補正予算(第3号)について (2) 議案第2号 令和8年度事業計画について (3) 議案第3号 令和8年度資金収支予算について (4) 議案第4号 社会福祉法人長久手市社会福祉協議会事務局設置組織規程の一部改正について (5) 議案第5号 社会福祉法人長久手市社会福祉協議会就業規則の一部改正について (6) 議案第6号 社会福祉法人長久手市社会福祉協議会経理規程の一部改正について (7) 議案第7号 令和7年度第3回評議員会の招集について	理事6人 監事2人

(2) 監事会

年月日	議 事	出席者
R7.5.23	(1) 事業報告等について (2) 計算関係書類及び財産目録について	監事2人

(3) 評議員会

年月日	議 事	出席者
R7. 6. 17	(1) 承認第 1 号 令和 6 年度事業報告について (2) 承認第 2 号 令和 6 年度決算について (3) 議案第 1 号 令和 7 年度資金収支補正予算 (第 1 号) について (4) 議案第 2 号 理事及び監事の選任について	評議員 11 人 監事 2 人
R7. 11. 15	(1) 議案第 1 号 令和 7 年度資金収支補正予算 (第 2 号) について (2) 議案第 2 号 社会福祉法人長久手市社会福祉協議会定款の一部変更 について	評議員 10 人
R8. 3. 24	(1) 議案第 1 号 令和 7 年度資金収支補正予算 (第 3 号) について (2) 議案第 2 号 令和 8 年度事業計画について (3) 議案第 3 号 令和 8 年度資金収支予算について (4) 議案第 4 号 社会福祉法人長久手市社会福祉協議会事務局設置組織 規程の一部改正について (5) 議案第 5 号 社会福祉法人長久手市社会福祉協議会就業規則の一部 改正について (6) 議案第 6 号 社会福祉法人長久手市社会福祉協議会経理規程の一部 改正について	評議員 13 人

(4) 評議員選任・解任委員会

年月日	議 事	出席者
R7. 5. 29	(1) 社会福祉法人長久手市社会福祉協議会評議員の選任について	委員 3 人

2 寄附

- ・ 件数 : 6 件
- ・ 金額 : 661,290 円
- ・ 物品 : PRS Pro ライセンス版 3 個 (音訳者向けの録音再生機器)

第2 実施事業

1 地域福祉事業

市内の企業・法人に対し、社協会員の募集とあわせて、法人内の空きスペースの提供や企業内で備蓄している食品の入れ替え時期のフードドライブへの協力、社会との接点をもちづらい方への就労機会の提供など、本会の事業への協力を呼びかけました。また、会員企業や共同募金の協力店舗に福祉まつりへの出展を依頼して、本会や地域とつながる機会を提供しました。

赤い羽根共同募金運動では、一般介護予防や生活支援体制整備事業とつながりのある店舗等に新たに募金箱を設置して頂いたり、お子さんが活動するボランティアグループやスポーツチームに呼び掛けて店舗での街頭募金を行ったりし、新しい方々との連携を試みました。

社協広報紙「福祉のまちながくて」では、社協の取り組みが伝わるような内容を掲載し、広報紙以外にも LINE や Instagram を使って多様な世代に本会の取り組みを届けました。

(1) 会員募集

ア 会員の加入及び会費の実績 (円)

種別	令和7年度		令和6年度		前年対比	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
自治会	92	2,463,200	95	2,792,900	△ 3	△ 329,700
一般会員	19	43,500	71	37,000	△ 52	6,500
法人	131	641,000	145	693,000	△ 14	△ 52,000
合計	242	3,147,700	311	3,522,900	△ 69	△ 375,200

イ 市政協力員会議（会員募集協力依頼）

市内6小学校区市政協力員説明会及び自治会単位で協力依頼しました。

ウ 社協広報紙「福祉のまちながくて」第124号に募集記事掲載

(2) 広報活動

広報紙「福祉のまちながくて」発行

- ・発行回数：4回
- ・発行部数：4月（124号）：29,000部 7月（125号）：28,750部
 10月（126号）：28,850部 1月（127号）：28,900部

(3) 2025 長久手市福祉まつり

- ・実施日：10月19日
- ・出展団体：52団体
- ・来場者：2,110人
- ・福祉体験スタンプラリー参加者：439人

(4) 第40回長久手市社会福祉大会

- ・開催日：10月18日
- ・参加者：80人

- ・実施内容：顕彰 会長表彰 6人
 会長感謝 16人 4団体
 市内小中学生による福祉体験発表

(5) 福祉体験作文コンクール（愛知県社会福祉協議会主催）

- ・応募人数：5人
- ・入選者：0人

(6) 赤い羽根共同募金運動

ア 赤い羽根共同募金運動

- ・自治会に対し市内6小学校区市政協力員説明会にて協力依頼しました。その他、小・中・高等学校、協力団体、市内企業・法人等に対し訪問・郵送等にて協力を依頼しました。

赤い羽根共同募金 街頭募金

実施日	実施場所	協力団体
10月4日	イオンモール長久手	学校法人愛知享栄学園 栄徳高等学校ボランティア部
11月1日	平和堂長久手店	社会福祉法人あいち福祉会 たかぎ作業所
11月3日	ピアゴパワー長久手南店	ほほえみの会
11月8日	ベイシア Food Park 長久手店	クーテシガーナキッズダンス隊
11月22日	マックスバリュ長久手店	学校法人愛知淑徳学園愛知淑徳大学 コミュニティ・コラボレーションセンター

イ 地域歳末たすけあい運動

- ・協力団体、市内企業・法人に向けて訪問・郵送等にて協力を依頼しました。
- ・市内で街頭募金を行いました。

地域歳末たすけあい運動 街頭募金

実施日	実施場所	協力団体
12月6日	アピタ長久手店	長久手市スポーツ協会 長久手少年野球クラブ（Dチーム）
12月13日	イオンモール長久手	学校法人愛知享栄学園 栄徳高等学校ボランティア部

ウ 1月～3月期の共同募金運動（テーマ型募金）

- ・地域課題解決のためのテーマを設定し「ひとり親家庭等入学準備応援募金」として、常設箇所を含む市内31カ所に募金箱を設置しました。
- ・広報紙「福祉のまちながくて」127号（1月）へ記事を掲載し、寄付の呼びかけを行いました。

エ 令和7年度赤い羽根共同募金額及び募金額実績

令和7年度				令和6年度			
一 般 募 金	目標額	実績	比率	一 般 募 金	目標額	実績	比率
	4,200,000円	3,947,423円	94.0%		4,200,000円	5,300,536円	126.2%
	募金方法内訳	内訳金額	件数		募金方法内訳	内訳金額	件数
	戸別募金	2,174,842円	4,350件		戸別募金	2,343,196円	4,687件
	法人募金	641,000円	62件		法人募金	908,340円	65件
	職域募金	221,881円	18件		職域募金	339,786円	17件
	学校募金	188,826円	11件		学校募金	676,742円	11件
	街頭募金	43,963円	5件		街頭募金	12,356円	1件
	イベント募金	117,280円	12件		イベント募金	114,439円	12件
	個人募金	264,260円	25件		個人募金	464,709円	15件
	その他	295,371円	106件		その他	440,968円	85件
歳 末 募 金	目標額	実績	比率	歳 末 募 金	目標額	実績	比率
	300,000円	365,463円	121.8%		300,000円	477,985円	159.3%
	募金方法内訳	内訳金額	件数		募金方法内訳	内訳金額	件数
	法人募金	271,000円	41件		法人募金	378,700円	51件
	職域募金	15,270円	2件		職域募金	13,366円	1件
	街頭募金	38,993円	2件		街頭募金	57,655円	5件
	イベント募金	900円	1件		イベント募金	0円	0件
	その他	39,300円	25件		その他	28,264円	26件
合計	4,500,000円	4,312,886円	95.8%	合計	4,500,000円	5,778,521円	128.4%

※1月～3月の募金実績は一般募金に含む。(令和7年度テーマ型募金実績：427,390円)

(9) 共同募金委員会の運営

- ・共同募金委員会の実施 9月18日 2月26日

(10) 赤い羽根作品コンクール

- ・募集期間：7月18日～8月31日
- ・応募点数：290点（書道254点・ポスター36点）
- ・入選者：書道32人（うち愛知県共同募金会銀賞1人・佳作5人）
ポスター10人（うち愛知県共同募金会銀賞1人・佳作6人）
- ・福祉の家交流ストリートにて入選作品を展示。期間：11月1日～30日

(11) ひとり親家庭入学準備助成事業

- ・助成世帯：69世帯
- ・助成額：1,540,000円（77人）

(12) 車いす貸出事業

- ・所有台数：16台
- ・貸し出し数：延べ69人（その他、市内小中学校での福祉実践教室へ貸出）

(13) 長久手市福祉事業所 BCP 運用協議会（仮称）

- ・設立準備会議：3回

3 ボランティア養成事業

ボランティア活動の拠点として、ボランティア情報の収集、発信、ボランティアに関する講座の開催、ボランティア相談窓口の開設などボランティア養成を目的とした事業を行いました。

また、災害時ボランティアセンター設置・運営訓練や被災地職員派遣報告会などを行いました。

(1) ボランティア相談事業

ア ボランティア登録

- ・（個人）：148人（新規：125人、継続：23人）
- ・（団体）：113団体（新規：12団体、継続101団体）

<ボランティア登録団体内訳>

分野	令和7年度	令和6年度
	団体数	団体数
障がい者支援	9	8
高齢者支援	9	9
子育て支援	13	10
芸術・文化	33	30
まちづくり	12	11
環境保全	10	9
災害救護	11	10
地域安全	4	4
国際交流	2	2
子どもの健全育成	3	3
その他	7	6
計	113	102

(2) ボランティアマッチング実績

(件)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度実績
13	10	19	14	15	13	25	5	3	20	18	12	167	95

(3) 広報紙「かわら版」発行

発行回数：4回（5月 No. 19、8月 No. 20、11月 No. 21、3月 No. 22）

(4) ボランティア活動助成

65 団体（5,000 円/年額）

(5) ボランティア保険加入受付

- ・活動保険加入：242 件（1,409 人）

・行事用保険加入：71件

(6) 福祉機器など貸し出し (件)

	講座用機材	疑似体験セット	書籍・DVD	ポッチャ	その他	ロッカー
令和7年度	25	2	20	35	19	29
令和6年度	9	2	34	22	14	35

(7) ボランティアセンター運営委員会

10回開催

(8) ボランティア養成事業

絵本の点訳講座

・実施日：11月06日 参加者4人

11月13日 参加者3人

・内容：てんやく絵本の説明・体験ワークショップ・点字講座（入門編）

(9) 災害対策事業

ア 災害ボランティアバスの運行

・実施日：5月30日～31日

・参加者19人

・内容：石川県輪島市にて被災者から当時の様子を聞く、災害ボランティア活動

イ 防災ボランティアコーディネーター養成講座（全3回）

実施日	内容	参加人数
7月5日	見学・体験「豊田市防災学習センター 見学・体験」	20
7月12日	講演「長久手市の防災、南海トラフ地震を学ぶ」「災害支援を学ぶ」	21
7月19日	演習「災害ボランティアセンター体験」「災害ボランティアコーディネーターの役割」	24

ウ 防災倉庫整備

職員による点検：年1回

エ 防災ボランティアコーディネータースキルアップ講座 兼 災害ボランティアセンター設置訓練

講座受講者：10人

災害ボランティアセンター訓練協力者：24人

オ 東尾張ブロック社会福祉協議会局地災害時救護活動訓練（日進市主催 実施日：2月14日）

カ 災害ボランティアバス実施報告 民生委員・児童委員協議会

(10) 参加支援事業

社会参加ボランティア活動伴走支援：7人

4 福祉教育事業

福祉に関する様々な事柄を、子どもたちの学びの支援から地域住民に向けて生涯学習の視点で、幅広く行いました。そして地域住民、福祉団体やボランティアなどに福祉実践教室に協力をしてもらうことで、障がい者、高齢者といった漠然とした対象ではなく実際に地域でふだんの暮らしを営む身近な他者であることを伝えました。

また栄徳高校と協働して児童を対象にボッチャ体験や中学生、高校生を対象にボランティア一日体験を行いました。

(1) 社会福祉協力校委嘱

〈全小学校〉6校（長久手・西・東・北・南・市が洞）

〈全中学校〉3校（長久手・南・北） 〈市内高等学校〉2校（長久手・栄徳）

(2) 福祉実践教室

ア 福祉実践教室実施：10校

学校名	実施日	対象学年	実施科目
長久手小学校	9/30	小学4年生	・手話・点字・ガイドヘルプ・ボッチャ
西小学校	5/29	小学5年生	・車いす・手話・点字・盲導犬・ガイドヘルプ
東小学校	11/18	小学4年生	・車いす・手話・点字・高齢者疑似体験・防災すごろく
北小学校	11/11	小学5年生	・車いす・手話・点字・盲導犬・ガイドヘルプ・高齢者疑似体験
南小学校	6/13	小学5年生	・手話・点字・盲導犬・ガイドヘルプ・ボッチャ
市が洞小学校	10/7	小学4年生	・車いす・手話・点字・ガイドヘルプ ・認知症サポーター養成講座・ボッチャ
長久手中学校	11/20	中学1年生	・車いす・要約筆記・点字・盲導犬・ガイドヘルプ ・ソーシャルスキル・高齢者疑似体験・認知症サポーター養成講座
南中学校	11/28	中学1年生	・車いす・手話・要約筆記・点字・盲導犬・ガイドヘルプ ・ソーシャルスキル学習・高齢者疑似体験 ・認知症サポーター養成講座
北中学校	11/5	中学1年生	・妊婦体験・車いす・手話・要約筆記・点字・盲導犬・ガイドヘルプ・認知症サポーター養成講座・ボッチャ・避難所運営ゲーム
栄徳高校	9/12 13	全学年	介護・福祉体験・ボッチャ※学園祭にて実施

実施なし（1校） 長久手高校（学校での福祉教育のみ）

(3) 児童・生徒福祉体験学習

ア 児童福祉体験

実施日：7月26日 参加者：市内小学生・保護者・3人

実施内容：「高校生と一緒にボッチャを体験しよう」

協力：栄徳高校ボランティア部

イ サマースクール

実施期間：7月23日～8月27日 参加者：市内中学生 55人

実施内容：夏祭りボランティア、宿題サポート、将棋教室、ネイル体験、脱出ゲーム、健康麻雀講座、国際交流など

5 福祉団体事務

各福祉団体の事務と、運営をサポートしました。

<主な取り組み>

(1) 福祉団体支援

ア 長久手市シニアクラブ連合会

イ 長久手市遺族会

ウ 長久手市身体障害者福祉協会

エ 希望の会

6 地域共生社会推進事業

地域共生社会の実現に向け、身近な地域において相談の種別や属性を問わず世帯が抱える様々な悩み事を気軽に相談でき、専門的な支援機関に結び付けられる環境づくりと、住民一人ひとりが地域とのつながりを強め、住民間で支え合う地域づくりを行いました。

(1) 多機関協働による包括的支援体制づくり（多機関協働事業）

複合化・複雑化した生活課題に総合的に対応するための包括的な相談支援体制を構築し、福祉分野に限らず様々な分野の関係機関や地域資源等と連携・協働しながら、複合的な課題を抱える当事者や支援者を支援し、課題解決を図りました。

ア 複合化した課題の把握・支援計画の作成（社会福祉協議会担当分）

支援中：1件、終結：0件 支援会議3回

イ 関係機関との連絡調整・支援内容の進行管理

ウ ・包括化推進協議会1回

・包括化推進会議実務者会議1回

・包括化推進員会議21回

(2) アウトリーチ等を通じた継続的支援事業

社会から孤立しやすいひきこもりがちな人などの実態を把握し、必要な支援を届けることを目的とした調査を市と協働して行いました。回答者に対しては、要望に応じた個別のアプローチを展開しました。身近な場所で相談できる機会の創出やCSWのPR、地域住民からの情報収集のため、共生ステーションやサロン活動等を定期的に訪問し、各地区で「福祉のなんでも相談」を行いました。

ア 地区社協の運営

各小学校区において月1回、地区社協運営委員会を開催しました。北小学校区と市が洞小

学校区では、子どもと高齢者に関する部会活動もそれぞれ行い、東小学校区では移動支援を通じた高齢者の社会参加を目的とした取り組み活動を行いました。

移動支援利用者数 (人)

実施月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数 (延べ)	32	31	16	24	18	14	25	17	38	14	37	34	300

イ なんでも相談 (兼 CSW 主導の居場所づくり活動)

各小学校区で月 1 回以上、居場所づくり事業や住民の集いの場の実施と併せて出張相談を行いました。

出張なんでも相談実績 (回)

小学校区	長久手小学校	西小学校	東小学校	南小学校	北小学校	市が洞小学校	合計数
実施回数	35	10	23	18	12	56	154

ウ 個別相談支援

属性や世代を問わず相談を受けとめ、困りごとの解決等を目指して個別支援・継続的な伴走支援を行いました。

校区別相談者実績 (人)

小学校区	長久手小学校	西小学校	東小学校	南小学校	北小学校	市が洞小学校	不明	合計
相談件数	168	171	35	195	204	141	6	920
相談実人数	19	33	14	27	38	27	2	160

相談形態 (件)

	長久手小学校	西小学校	東小学校	南小学校	北小学校	市が洞小学校	不明	合計
来所	14	17	8	18	34	12	1	104
訪問	105	51	11	32	58	80	1	338
電話	37	62	18	103	59	43	4	326
メール	28	20	1	34	55	8	0	146
文書	0	10	0	0	11	1	0	22
合計	184	160	38	187	217	144	6	936

相談関係者 (件)

	長久手小学校	西小学校	東小学校	南小学校	北小学校	市が洞小学校	不明	合計
本人	69	92	18	74	95	120	5	473
家族・親族	92	36	7	31	93	36	0	295
住民	5	1	0	6	10	4	0	26
民生・児童委員	4	23	5	17	33	5	0	87
自治会	0	0	0	0	1	2	0	3

共生 ST	0	2	0	0	0	3	0	5
まちづくり協議会	0	10	0	0	2	2	0	14
市役所	11	13	11	49	44	19	0	147
小中学校・教委・SSW・SC	4	0	0	24	5	0	0	33
幼稚園・保育園	0	0	0	0	0	0	0	0
障害者相談支援センター	19	30	1	23	73	9	1	156
障害者事業所	0	12	0	7	18	0	0	37
地域包括支援センター	20	17	2	35	15	28	0	117
生活困窮	9	9	2	2	0	0	0	22
医療機関	6	2	0	0	6	0	0	14
居宅介護	9	0	2	0	9	0	0	20
地域のボランティア	0	6	0	0	2	5	0	13
個人（その他）	0	0	0	2	2	0	0	4
他市町社協・県社協	0	0	0	2	0	0	0	2
関係機関・団体（その他）	55	7	1	49	17	2	0	131
合計	303	260	49	321	425	235	6	1,599

相談内容

(件)

	長久手 小学校	西小学校	東小学校	南小学校	北小学校	市が洞 小学校	不明	合計
病気や健康、障害	22	20	0	33	96	34	1	206
家族関係	3	21	1	65	33	27	0	150
生育歴・生活歴	0	0	0	0	6	2	0	8
近隣住民や他者との関係	2	49	12	18	4	6	1	92
住まい（ごみ屋敷等）	18	5	11	38	13	0	0	85
仕事や収支	25	0	0	5	25	17	0	72
子育て（養育不安・虐待）	0	0	0	49	0	0	0	49
子育て（学校生活・不登校）	12	14	0	4	16	10	0	56
子育て（その他）	0	14	0	0	0	1	0	15
ひきこもり・閉じこもり	22	31	6	42	64	80	0	245
高齢者相談（介護負担・虐待）	23	0	2	0	7	0	0	32
高齢者相談（認知症）	3	9	0	2	37	4	0	55
高齢者相談（その他）	4	17	9	11	29	47	0	117
その他生活全般	95	20	2	11	11	30	5	174
合計	229	200	43	278	341	258	7	1,356

C S W主導の居場所

小学校区	名称	場所	内容	開催回数
北小学校	ウォーキング企画	北小校区共生ステーション	ウォーキング	7
	はあと♡の会	セントハート	茶話会、レクリエーション等	10
	アースの広場	セントアース	茶話会、レクリエーション等	11
市が洞 小学校	丁子田ラヂオ体操	丁子田集会所	ラヂオ体操	3
	トヨペット楽々体操	名古屋トヨペット長久手店	ラヂオ体操	8
	井堀熊田マージャン倶楽部	県営長久手住宅集会所	健康麻雀	12
		井堀熊田集会所		12
西小学校	子育て応援サロン	西小校区共生ステーション	乳幼児のいる世代を対象とした集いの場	12
	ウォーキング企画	西小校区共生ステーション	ウォーキング	7
	YYの会	久保山の個人宅	茶話会、レクリエーション等	12
東小学校	バリアフリー健康麻雀の会	N-ジョイ	ハンディを持つ人を主な対象とした健康麻雀	1
	麻雀・囲碁・将棋・折り紙の会	福祉の家	健康麻雀、囲碁、将棋折り紙	12

エ 広報（広報誌、SNS、回覧、出前講座）

社協広報紙や自治会回覧、SNSの投稿により情報発信を行いました。

(3) 参加支援事業

病気や障がいなど様々な理由で社会と関わるのが難しい人に対し、支援計画に基づいた伴走支援を行いました。また、アウトリーチで得た情報や相談者のニーズを基に地域資源の拡充に努めました。

ア 社会参加に向けた支援メニューの開拓

サロンや集いの場などに受け入れを働きかけるなどしました。

イ 制度や地域資源へのマッチング・コーディネート

障がい者基幹相談支援センターや権利擁護チーム、ボランティアセンターと協働し、アセスメントに基づいて制度や社会資源へのマッチングなどを実施しました。

参加支援実績

(回)

実施月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
支援回数	24	48	49	33	29	24	39	22	26	33	22	26	375

(4) 地域づくり事業

全ての世代が参加できる集いの場や支え合いの仕組みを創るため、民生委員等地域住民と連携して、各小学校区で「こんにちは会」を定期開催しました。また、サロンの運営や設立に関する相談への対応やサロン交流会、サロン説明会を行いました。

ア サロン活動の支援（情報提供、説明会・交流会の実施）

定期的なサロン訪問や、要望に応じてサロンで実施する講座等の紹介を行いました。また、新しいサロン設立を後押しするためのサロン設立説明会、サロン実施者の見識や交流を広げるための交流会を行いました。

サロン登録団体数

(団体)

小学校区	長久手小学校	西小学校	東小学校	南小学校	北小学校	市が洞小学校	合計数	昨年度
登録数	5	3	19	11	6	10	54	47

イ 住民主体の見守り体制の構築

各小学校区の複数箇所で「こんにちは会」を定期開催しました。

こんにちは会開催実績

(回)

小学校区	長久手小学校	西小学校	東小学校	南小学校	北小学校	市が洞小学校	合計数
開催回数	14	49	21	54	39	81	258

7 地域包括支援センター

高齢者の暮らしを地域でサポートするための拠点として、介護・福祉・健康・医療など、様々な分野から高齢者とその家族を総合的に支えました。また、誰もが住み慣れた地域で可能な限り暮らし続けられるよう、支援が必要となった後も、その人にとって元の普通の暮らしへ戻すために何が必要なのか「自立支援」に焦点をあて、市民と専門職が一体となり地域の一員として社会参加が再開できるよう検討し、仕組みづくりをおこないました。

(1) 総合相談業務

<対応件数>

(件)

区分/月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度実績
相談対応件数		178	187	195	170	196	192	190	212	211	205	223	239	2,398	2,183
相談形態 (1つ選択)	電話	109	132	130	110	128	119	124	137	126	126	168	174	1,583	1,431
	訪問	37	16	30	24	21	23	26	20	28	28	20	23	296	326
	来所	23	33	27	23	33	37	31	41	45	43	27	34	397	324
	出張相談	0	0	0	2	1	2	0	3	0	0	0	0	8	11
	その他	9	6	8	11	13	11	9	11	12	8	8	8	114	91
相談者 (複数選択)	本人	48	42	48	35	29	47	62	53	39	58	47	41	549	550
	家族	81	78	77	58	113	77	54	66	71	67	73	91	906	892
	民生委員	2	2	2	0	0	4	3	2	1	1	1	1	19	50
	市役所	8	2	9	19	18	11	14	18	15	9	27	18	168	232

	医療機関	17	17	7	26	11	20	13	11	19	12	23	25	201	201
	ケアマネジャー	24	25	30	18	18	25	35	20	32	30	16	26	299	372
	その他	28	34	34	39	30	25	23	52	45	38	48	58	454	502

<相談種別(複数選択あり・延べ件数)>

(件)

相談種別/月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度実績	
総合相談支援	安否確認	2	6	10	7	15	13	15	10	11	17	10	1	117	37	
	介護保険	108	84	101	86	108	107	112	110	103	100	105	134	1,258	1,415	
	総合事業	11	12	20	19	16	23	12	12	7	12	9	6	159	68	
	公的福祉サービス	18	19	15	10	8	6	8	20	12	15	19	32	182	88	
	医療連携	5	9	6	12	7	8	7	7	12	9	14	17	113	94	
	施設入所	5	3	8	6	10	4	7	10	2	10	9	18	92	117	
	その他社会資源	9	26	8	9	3	6	6	7	7	7	9	5	14	109	126
	制度説明(地域包括 ケア普及啓発)	1	0	0	0	0	1	0	1	1	1	0	0	5	1	
	健康相談	6	4	6	4	3	2	0	4	4	3	1	2	39	47	
	認知症	17	13	17	12	16	11	4	16	6	10	3	7	132	250	
	その他	21	44	25	25	24	25	31	33	54	37	59	46	424	352	

(2) 権利擁護業務

<相談種別(延べ件数)>

(件)

相談種別/月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度実績
権利擁護	虐待・虐待の恐れのある事例	3	0	3	5	7	2	0	1	2	1	29	1	54	99
	本人・家族が精神疾患	0	0	0	2	0	0	1	0	0	3	0	0	6	52
	権利擁護・成年後見制度	0	1	0	0	3	1	0	3	1	3	1	2	15	55
	消費者被害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17
	支援が困難な事例	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	46
	コア会議・ケース会議	1	0	0	1	1	1	0	0	3	0	1	0	8	13

(1) 包括的・継続的ケアマネジメント業務

ア ケアマネサロンの開催(年6回)

開催日	テーマ
5月23日	『高齢者の栄養と口腔・摂食嚥下の取組み』
7月26日	『ケアマネジャーに知ってもらいたい高齢者の栄養認識と支援について』

9月12日	『ちょっと役に立つ、高齢者のお金の話』
11月14日	『長久手市の高齢者福祉サービスと総合事業の取組み』
1月23日	『災害医療の歴史と医療が福祉に求めるもの』
3月18日	『長久手市の地域防災について考える会』の取組み

イ 地域ケア会議（年12回・12事例）

開催日	検討事例
4月22日	通所C利用者ケース1件：独居、正しい運動の定着、テニス再開希望
5月20日	通所C・訪問C利用者ケース1件：独居、自分で買い物に行きたい
6月17日	通所C利用者ケース1件：独居、認知症状あり気力低下、趣味仲間との交流を希望
7月15日	通所C利用者ケース1件：長男夫婦・孫と同居、グランドゴルフの大会参加が目標、人との交流・情報や知識を得たい
8月19日	通所C利用者ケース1件：長男と同居、自分で買物に行きたい、Nバスを利用して受診や買い物に行きたい
9月9日	通所C利用者ケース2件（社協担当ケース2件）：・独居、歩いて買物に行きたい、麻雀や卓球をしたい・長男と同居、運動習慣を身に着けたい
10月21日	通所C利用者ケース2件（社担当ケース2件）：・やりたいことを諦めたくない、最期まで自宅で過ごせるように準備がしたい・体力、筋力をつけて友人との旅行や、栄での飲み会に行きたい
11月18日	通所C利用者ケース1件：夫と2人で農協まで買い物にいきたい、毎年恒例の伊勢神宮へ参拝に行きたい
12月16日	通所C利用者ケース1件：視力低下があり、理解してもらえる人（気の合う人）との交流がしたい。足の筋力をつけて外出を楽しみたい
1月20日	通所C利用者ケース1件：癌治療をしながら外出機会を継続したい。自分で集中して楽しめる場を見つけない。
2月17日	通所C利用者ケース1件：以前のように家事や庭の手入れができ、行きたいところへ自分で好きなように出かけられるようになりたい
3月17日	通所C利用者ケース1件：以前のようにグランドゴルフ等、体を動かす活動を再開したい

(4) 介護予防ケアマネジメント等業務

(件)

区分/月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度実績
介護予防支援 (予防給付)	包括	52	57	58	56	56	56	56	57	57	55	54	60	674	528
	委託	68	66	62	61	58	59	57	54	56	56	58	58	713	921
	小計	120	123	120	117	114	115	113	111	113	111	112	118	1,387	1,449

介護予防ケア マネジメント (総合事業)	包括	55	55	51	52	50	53	55	59	58	56	55	54	653	578
	委託	35	34	36	35	38	35	35	37	37	39	35	34	430	524
	小計	90	89	87	87	88	88	90	96	95	95	90	88	1,083	1,102
合計		210	212	207	204	202	203	203	207	208	206	202	206	2,470	2,551

(5) その他

ア 出前講座・出張相談の開催

(件)

実施月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度実績
出前講座・出張相談開催数	2	0	0	5	0	1	1	0	0	0	0	0	9	17
相談件数(再掲)	0	0	0	2	1	2	0	3	0	0	0	0	8	11

イ 認知症初期集中支援チーム員業務

- ・認知症初期集中支援チーム員会議への参加(月1回)

ウ 認知症普及啓発推進員業務

- ・認知症普及啓発推進員会議への参加(月1回)

8 認知症地域支援事業

「認知症になっても安心して暮らせる地域」をめざし、認知症の人やその家族の視点を取り入れながら、普及啓発、家族介護者支援、地域での見守り、関係機関との有機的連携に取り組みました。

(人)

種別	会/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度実績	
認サボ養成	認知症サポーター養成講座	0	0	27	0	6	49	107	176	0	72	0	0	437	539	
理解普及啓発	本人ミーティング	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28	
	(内、本人・家族の参加者)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21	
	マクラメ結び	7	7	10	9	12	13	11	9	11	7	8	9	113	73	
	(内、本人・家族の参加者)	5	3	3	4	3	4	3	3	3	1	2	3	37	38	
家族支援	あかつきの会	7	6	6	5	10	14	5	5	7	5	6	8	84	90	
	(内、本人・家族の参加者)	7	6	4	4	8	8	4	4	6	4	5	5	65	80	
認カフェ	喫茶オレンジ	34	34	35	28	42	35	26	42	23	32	34	33	398	368	
	(内、本人・家族の参加者)	8	9	10	6	12	10	5	8	5	7	8	9	97	91	
	楽カフェ	28	33	34	33	31	26	28	30	29	27	27	33	359	271	
	(内、本人・家族の参加者)	20	24	23	22	19	17	17	17	18	20	22	26	245	141	
	きららの里	16	19	13	11	15	16	18	15	/	/	11	11	7	152	138
	(内、本人・家族の参加者)	0	1	1	1	2	1	2	2	/	/	0	1	1	12	11
	たちばなカフェ	0	17	0	20	0	22	0	17	10	19	0	24	129	113	
	(内、本人・家族の参加者)	0	7	0	5	0	9	0	8	2	11	0	13	55	40	
	喫茶オレンジスタッフミーティング	9	7	7	10	5	8	6	5	5	4	5	2	73	58	
	(内、本人・家族の参加者)	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	12	
共生カフェ	15	15	15	0	15	/	/	/	/	/	/	/	/	60	119	

	(内、本人・家族の参加者)	3	3	3	0	3								12	46
地域見守り ・普及啓発	えがおくらぶ	9	9	8	7	10	9	12	5	11	9	10	11	110	77
	(内、本人・家族の参加者)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	普及啓発・周知活動	0	0	0	0	0	101	472	0	63	0	24	11	671	498

9 地域いきいきライフ推進事業

事業対象者・要支援状態の予防を目的に、ポピュレーションアプローチとして介護予防を普及啓発し、介護予防における必要な知識の普及を行いました。フレイル状態になっていないかを測定し、自身の状態像を把握し、その後の対策として動画コンテンツの活用やプレ短期Cの利用を促し、状態把握と対策について一体的に事業を実施しました。

10 通所型サービス・活動C（短期集中予防サービス）モデル事業

加齢や疾病によりフレイル状態となった高齢者が、自立した自分らしい生活を取り戻すための手法であるセルフマネジメントを習得する場として、ハイリスク者へのアプローチを実施しました。利用者数（4月～3月受け入れ）が40名の定員枠に対して25名となりました。途中で辞退した方が3名おり、理由としては、認知機能低下がみられた方で意向が合わなかった方が2名、本人ニーズと不一致との理由が1名でした。事業実施を通じ市、他受託事業所との定期打合せを実施し、実施内容の評価・改善を行いました。

11 生活支援体制整備事業

これまで実施してきた生活支援体制整備事業の在り方を見直し、核となる対象者や事業の在り方を変更し、通所型サービス・活動C（短期集中予防サービス）を利用した人を事業対象者としました。定期的な面談を通じ、本人ニーズ・課題となることを把握し、社会資源とのマッチングを行いました。利用者の共通ニーズにおいては、その場を作り、利用者同士の交流が生まれました。

12 居宅介護支援事業

要介護（要支援）認定を受けている利用者が、可能な限り住み慣れた自宅や地域で自立した日常生活を送ることができるよう、心身の状況や置かれている環境に応じてケアプランを作成し、介護サービスなどの社会資源が適切に提供されるように、関係機関との連絡・調整を行います。また、地域で開催される会議や研修等へ参加し、各自のスキルアップを図るとともに、地域の中に存在する8050問題、世帯の困りごとなどにも早期に気づき、専門機関へ繋げる取り組みにも力を入れました。

(1) 介護サービス計画・介護予防計画・介護予防マネジメント作成実績 (件)

区分/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度実績
介護サービス計画	177	169	171	172	173	168	169	164	160	138	139	138	1,938	1,643
介護予防計画・ 介護予防マネジメント	33	32	31	31	30	29	28	30	30	29	28	28	359	553

(2) 介護保険要介護認定調査件数

(件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度実績
件数	5	7	1	1	1	1	2	0	3	4	1	0	26	17

(3) その他

ア 内部研修 (月 1回)

実施日	研修内容
4月22日	地域ケア会議
5月29日	ケアマネサロン (高齢者の栄養と口腔・摂食嚥下について)
6月5日	高齢者の生活保護受給要件について
7月1日	ケアマネサロン「ちょっと役に立つ高齢者のお金の話」
8月1日	生活保護の支給対象範囲について
9月26日	ケアマネサロン「市の高齢福祉サービスと総合事業の取り組みについて」
10月1日	総合事業 介護予防日常生活支援総合事業について
11月13日	ケアマネサロン「災害医療の歴史と医療が福祉に求めるもの」
12月3日	介護予防プランの作成について
1月15日	ケアマネサロン「ケアプランチェックの実施について」
2月3日	2027年度介護保険法改正について
3月12日	ケアマネサロン

イ 外部研修

- ・認定調査員現任研修 各自1回
- ・各種研修への参加 各自年6回以上

エ ケアマネサロン長久手 各自6回

オ 各種部会

- ・入退院支援部会 出席：4回
- ・多職種連携推進・交流部会 出席：6回

13 障がい者相談支援センター

障がいや病気のために、日々の生活の中で生きづらさを抱えている本人・家族と一緒に「どんな生活を送りたいか」「今どんな困り事があるのか」を考え、解決に取り組みました。また、ひきこもりや不登校の問題を抱える方に対し、社協内の他部署や地域資源との連携を深め、個別支援による問題解決に向けた支援を行いました。

(1) 相談実績

人数 (実人数)

	令和7年度		令和6年度	
	件数	人数	件数	人数
男性	4,070	412	3,094	391
女性	2,493	280	2,032	248
合計	6,563	692	5,126	639

<相談内容>

件数・人数（延べ人数）

相談内容 ・方法	令和7年度		令和6年度	
	件数	人数	件数	人数
訪問	967	365	730	304
来所相談	534	354	526	340
同行	205	78	204	74
電話相談	2,590	498	2,366	444
電子メール	252	100	289	101
個別支援会議	307	259	269	234
関係機関	1,576	292	604	209
その他	132	115	138	89
合計	6,563	2,061	5,126	1,795

(2) 計画作成/モニタリング

(件)

実施月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度実績	
児童 (件数)	計 画														
	21	24	20	18	19	13	22	28	14	16	26	23	244	341	
	モニタリング														
	18	14	11	21	18	14	15	19	6	5	7	5	153	149	
成人 (件数)	計 画														
	11	15	6	11	10	16	14	10	10	10	5	15	133	152	
	モニタリング														
	25	28	17	24	30	28	27	18	16	19	31	31	294	231	

(3) 障害支援区分認定調査

(件)

実施月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度実績
件数	8	2	8	5	6	3	5	7	6	4	5	3	56	56

(4) 会議等の開催

- ア 相談支援連絡会（毎月開催）
- イ 基幹運営会議（毎月開催）
- ウ 一体的管理協定に基づく市内相談事業所会議（毎月開催）

(5) 障がい者自立支援協議会の運営

- ア 本会議・事務局会議（年3回開催）
- イ 障がい福祉関係者連絡会（年2回開催）
- ウ 障がい傾向のある不登校ひきこもり支援プロジェクト

市民向けに『不登校ひきこもり勉強会』を開催し、当事者の思いや事例に基づく支援方法を伝えるなど啓発活動を行いました。また、不登校ひきこもりを支援する地域資源を招集し、情報交換会を行いました。地域でこの問題について情報交換・協議する場を作りました。

エ 就労支援モデル開発プロジェクト

市内外の 7 企業と連携し、働きづらさを抱える若者の就労体験を実施することで、事業化に向けての基礎作りを行いました。

(6) 個別訪問調査

権利擁護チームの協力を得て、障がい者手帳を取得しているが福祉サービスを利用していない人（長久手北中学校区）に対し電話及び訪問による調査を行いました。近況の確認や必要な情報を届けました。

(7) 障害福祉サービス事業所等説明会

12月5日『子どもの学校生活&学びをどのようにサポートできるかを考える保護者勉強会』『福祉事業所の個別相談会』を市民対象に行いました。勉強会に75人、個別相談会に44人が参加し、子どもの進路に対する知識を深めました。

(8) 虐待防止・権利擁護

虐待防止に関する相談支援・対応

3件（養護者からの虐待2件、事業所からの虐待1件）

(9) 中学生・高校生向け就労体験

想像することに苦手さがある発達障がい等の中学生・高校生10人に対し、IKEA長久手店の職場見学とマクドナルド本地ヶ原店の就労体験を行い、就労についてわかりやすく学ぶ機会を提供しました。

14 生活困窮者自立支援事業

様々な理由で生活に困窮している人や複合的な課題を抱えている世帯に対し、人権を保護し権利を擁護することで、すべての人が尊厳を持って自立した生活を送れるよう支援しました。具体的には生活に困窮した世帯への支援（資金の貸付、食料支援、就労支援、家計改善支援）を一元的に行うことで生活の立て直しや自立に向けた支援を実施しました。また、SOSが出せない対象者（障がい者等）に対しては個別訪問によるアウトリーチを実施、その他支援が必要な人には日常生活自立支援事業を行いました。身元保証や死後事務の支援においては権利擁護の観点から本市を取り巻く実情を反映した施策を検討しました。新たに今年度のみのも事業として子どもの生活・学習支援事業を市より受託しました。7月から毎週土曜日と夏休みや冬休みに地域支援チームと協働で実施し、学習習慣の定着や生活習慣の習得支援を行いました。生活上や複合的な課題を抱える生活困窮者世帯に対しては、福祉分野のみならず、労働、保健、文教、金融、住宅、司法等の様々な分野と連携し、支援のネットワークを構築し支援しました。

(1) 自立相談支援事業

ア 相談者数

(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度実績
新規	10	10	10	11	4	4	13	17	8	7	8	11	113	128
継続	98	91	86	90	91	84	74	79	87	84	83	81	1,028	1,035
合計	108	101	96	101	95	88	87	96	95	91	91	92	1,141	1,163

イ 生活保護受給者等就労支援促進事業 (人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度実績
新規	1	1	3	1	0	1	0	0	1	0	0	1	9	12
	2	0	1	4	3	2	2	2	1	1	0	0	18	24
合計	3	1	4	5	3	3	2	2	2	1	0	1	27	36

ウ 就労者実績 (人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度実績
促進事業により就労先が決まった	2	0	0	0	1	1	0	0	0	1	0	0	5	16
自分で就労先を見つけた	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3	2
合計	3	0	0	0	1	1	0	0	0	1	0	2	8	18

(2) 家計改善事業 (件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度実績
新規	0	2	4	1	0	2	9	5	2	1	3	3	32	29
継続	23	22	19	25	20	18	20	23	27	27	25	25	274	196
合計	23	24	23	26	20	20	29	28	29	28	28	28	306	225

(3) その他生活困窮者自立支援事業に関する業務

ア 住居確保給付金 (件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度実績
新規	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	2	2
延長申請	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	3	1
再支給申請	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	1	1	0	0	1	0	0	1	1	0	5	3

イ 一時生活支援事業 (人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度実績
利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

ウ 生活困窮者法律相談支援事業 (人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度実績
相談者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(4) 食品支援

・セカンドハーベスト名古屋利用者数 (件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度実績
利用者数	0	5	0	5	0	2	9	4	4	0	1	2	32	33

・社協備蓄利用者数 (件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度実績
利用者数	0	0	1	3	1	5	6	1	4	6	3	4	34	7

(5) 貸付事業（生活福祉資金・はやぶさ資金）

ア 生活福祉資金貸付事業（償還相談含む）

延べ相談件数：114 件 貸付決定件数：0 件 合計貸付金額：0 円

生活福祉資金（特例・従来）

（件）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度実績
償還相談	8	13	20	10	1	5	4	12	8	8	10	9	108	611
新規貸付相談	0	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	6	
新規貸付件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

イ はやぶさ資金貸付事業

延べ相談件数：51 件 貸付決定件数：4 件 合計貸付金額：57,852 円

はやぶさ資金（長久手社協独自貸付）

（件）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度実績
相談件数	7	2	8	8	3	3	4	2	3	3	5	3	51	151
貸付件数	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	1	4	16

- ・ア・イともに償還督促や償還フォローに関する文書郵送を行いました。
- ・面談や電話にて近況確認や生活面の立て直しについての相談対応を行いました。

(6) 日常生活自立支援事業

- ・令和7年度末現在契約件数12件、令和7年度終了件数：1件（後見人が選任されたため）

(7) 食料・学用品支援事業

- ・長久手市福祉の家及び長久手市エコハウスに食品寄付BOXを常時設置しました。
食料品寄付総重量26.4トン・2,234点
- ・フードドライブ協力企業、事業所：6社
(株)セブン-イレブン・ジャパン、(株)豊田中央研究所、(株)ベイシア、
赤門ウイレックス(株)、豊田信用金庫杖ヶ池支店、セレモニーホール紫雲殿長久手離宮
- ・フードドライブ協力団体：2団体
長久手小学校PTA、長久手南小学校PTA
- ・フードパントリー：3回実施（6月・11月・2月）

(8) 障がい者等個別訪問調査事業

障がい者手帳を取得しているが福祉サービス等を利用していない人（北中学校区）に電話及び訪問による調査を行い、近況の確認や必要な情報を届けました。

また、新規で障がい者手帳を取得された方への自宅訪問も行いました。

- ・58人にアンケートを送付。
- ・電話調査：36人 訪問：7人 アンケートのみ回収：13人 その他2人
- ・新規手帳取得者への訪問（通年実施）：10人

・障がい者等個別訪問調査事業

(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度実績
電話調査件数	0	0	0	0	0	0	3	32	1	0	0	0	36	
自宅訪問件数	3	1	2	0	1	2	1	0	7	0	0	0	17	
市役所対応件数	5	2	6	3	4	2	6	8	2	1	4	1	44	

(6) 身元保証・死後事務支援事業

身寄りのない独居高齢者の支援などを話し合ってきましたが、国の施策により新たな方針（新たな事業体型）が検討されており、今後は国の動向をみて再検討することになりました。

(7) 子どもの生活・学習支援事業(令和7年7月より令和8年3月まで実施)

- ・ひとり親家族や低所得の子育て世帯の子どもに対し、学習習慣の定着等の学習支援や生活習慣の習得支援等を行いました。
- ・毎週土曜日 13:30～16:00 県営第2住宅集会所で行いました。それとは別に夏休みと冬休みは平日も開所し、計48回行いました。
- ・登録児童：6人

(内訳：小学6年生1人 / 小学5年生3人 / 小学4年生1人 / 小学1年生1人)

子どもの生活・学習支援事業

(人)

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	13	17	7	6	20	18	10	5	11	107